

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371500774
事業所名	サポートハウス ごらく

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	地域の業務用スーパーへ買い物に出かけたり、近所の喫茶店に積極的に出かけている。地域の方から気軽に声を掛けてもらったり、職員と一緒に利用者を見守ってもらったり温かく接してもらっている。自治会に加入しており、地域の清掃活動やお祭りなどに利用者も一緒に参加し、楽しい交流の機会となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	民生委員、いきいき支援センター職員、家族の参加を得て行われている。ホームから利用者目線での意見を述べたり、地域からはサロンの紹介を受けたり活発に情報交換が行われている。参加した利用者から「サロンに参加したい」との希望が出て、実現に向けて調整中である。意見には迅速に対応するように努めている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	区役所に直接窓口に出かけ手続きなど行っており、利用者の対応も合わせて相談をしている。日頃から良い関係づくりに努め協力体制を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	毎月「サポートハウス通信」を発行している。家族からの直接の提案もあり、より良いホームの運営に活かしている。最近では「音楽の流れる環境を」との意見に迅速に対応している。普段の会話の中から利用者一人ひとりの要望を聞き取り、行事、外出、日常の生活に積極的に取り入れている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。